

七小・生活指導だより

令和2年 6月22日
国立市立国立第七小学校
校長 大山 紀子
生活指導部主任 櫻木 崇史
第2号

先週から通常の午前授業が再開となり、全児童が一斉に登校できるようになりました。やはり子供が揃っての日々の学校生活だと感じました。

さて、本日から午後授業も始まり、本格的な学校の再開となりました。これまで通りの「学校生活」という訳にはまだいきませんが、まずは児童が安全に、健康に過ごせることを第一に全教職員、力を合わせてまいります。何かお気付きの点や、気になる点がありましたら、いつでもご相談ください。



【今週からの通常登校に向けて】

本日からの学校生活も引き続き、学校医の七条先生のご助言を基に、教育活動を行っています。休み時間や清掃活動、給食の時間について以下のように決めました。

○健康観察票の確認について

健康観察票は児童が自分の教室に入室前に、担任が確認をすることになりました。引き続き、検温をしていただき、観察票をお子さんに持たせるようにしてください。検温忘れ、カード忘れをするお子さんが残念ながら何名かいます。必ず声掛けをお願いします。

○休み時間について

中休みに続き、昼休みも開始となりました。当面は先週に引き続き、極力密を避けつつも、可能な限り子供たちが体を動かせるよう、分散での校庭利用を以下のように行っています。

《中・昼休みに分散して校庭を使用します》

→中休みを1・2・6年生、昼休みを3・4・5年生グループに分け、校庭での外遊びを割り当てます。休み時間の始めと終わりに手洗いを徹底させますので、引き続き遊具等の利用は可とします。現在子供たちはルールを守り、気持ちよさそうに遊んでいます。



《清掃活動は、当面教室の掃き掃除のみとします》

→清掃活動はこれまでの給食後に行うことはせず、「さようなら」の後に各クラス4～5名の児童を輪番制にし、教室の掃き掃除（5分程度）のみを行います。これまでの清掃の時間は各学級の実態に応じて、活用していきます。

《熱中症予防に引き続きご協力ください》

→日増しに気温の高い日が増えてきました。学校内では熱中症予防に、「帽子の着用」「水分補給」を繰り返し子供たちに伝えていきます。帽子については忘れているお子さんも見られます。熱中症対策だけでなく、登下校中に頭部を守る役目も果たしてくれますので着帽のお声かけ、よろしくお願いします。また教室内では、常に換気をしていることもあり、冷房を稼働させています。席によっては寒く感じる場合もありますので、お子さんに確認し、必要に応じて長袖などの羽織るものを持たせてください。

《給食は通常の献立に戻ります》

→通常の献立に戻ることに伴い、給食当番などの仕事も元の状態に戻ります。ただし、手洗いの徹底、マスクの管理指導、机を前向きにしての喫食、喫食中はしゃべらないこと、学校での歯磨きはしないことは、継続します。ご家庭では引き続き、ランチョンマット、ハンカチ2枚、マスク袋とマスクの予備、必要に応じてエプロンや三角巾などをご準備ください。